

弦楽六重奏によるクリスマスコンサート

古澤巖 X ベルリン・フィルハーモニック ストリングス

Iwao Furusawa x Philharmonic Strings Berlin

愛のクリスマス 2024



古澤巖が奏でるサン・ロレンツォ

(1718年製ストラディヴァリウス)

至福の音色と共に、気品溢れるクリスマスを演出します。

演奏予定曲

- ♪: ボロディン「ダッタン人の踊り」
- ♪: フォーレ「パヴァーヌ」「シシリエンヌ」
- ♪: 「マリーノ・コンチェルト」よりコラージュ
- ♪: ドビュッシー「月の光」他、クラシックの小品、クリスマス曲など

※曲目は都合により変更させていただく場合があります。



Dorian Xhoxhi (1st Vn)

Helena Madoka Berg (2nd Vn)

Martin Stegner (Vla)

David Riniker (Vc)

Michael Karg (Cb)



ドイツ総領事館 150 周年
150 Jahre Deutsches Generalkonsulat Osaka-Kobe



ドイツと日本
Zukunft gestalten
ともに未来へ

主催 / NHKエンタープライズ、ザ・シンフォニーホール
後援 / ドイツ連邦共和国総領事館、ハッツァンリミテッド

12.11 (水)

開演 19:00 (開場 18:00)

ザ・シンフォニーホール

料金
(税込)

全指定席: S席 ¥8,800 / A席 ¥7,000 / U25席 ¥3,000

※未就学児入場不可 ※U25席は引換券発行にて当日指定、4枚限定、一般発売よりチケットぴあにて発売

お問合せ / キョードーインフォメーション 0570-200-888 (平日・土曜 11:00~18:00 ※日・祝休み)

KYODO

古澤巖 × ベルリン・フィルハーモニック スtringス

～ 愛のクリスマス 2024 ～



カリスマ的なパフォーマンスで魅了するヴァイオリニスト「古澤巖」。世界一のオーケストラとも称される名門中の名門「ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団」の精鋭たち。マリー・アントワネットの専属ヴァイオリニスト「ヴィオッティ」が所有していたとされる1718年製ストラディヴァリウスとともに、イタリアの天才作曲家「ロベルト・ディ・マリーノ」のコンチェルト、そして、フォーレやドビュッシーの名曲シリーズまで、夢のひとつをお届けします。クリスマスを彩る極上の音色に酔いしれて下さい。

古澤 巖 (ヴァイオリン)

1979年、日本音楽コンクール第1位。カーチス音楽院、モーツァルテウム音楽院等で20世紀の巨匠ミルシティン、ヴェーグ、ギトリス、チェリビダッケ、バーンスタイン等に師事。今までにヨーヨー・マ、グラッペリを始め、世界的なアーティストとの共演多数。2022年より俳優・山本耕史とのコンサートツアー「Dandyism Banquet」を行なっている。ベルリン・フィル、ストリングスセクションとは10年前にツアーを始め最新アルバム「サン・ロレンツォのヴァイオリン〜月の光〜」でも共演。洗足学園音楽大学客員教授。番組「Dの旋律」は4年目を迎える。

<https://www.iwaofurusawa.com/>

ベルリン・フィルハーモニック Stringス(弦楽五重奏)

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の選ばれた最高の弦楽奏者達による5名の室内楽団で、古澤巖とのプロジェクトのために設立された。メンバーは、ベルリン・フィルでの演奏歴の他、フィルハーモニック・ストリング・カルテット・ベルリンやエヒナトン三重奏団、ベルリンフィル12人のチェリストたち、フィルハーモニア・カルテット・ベルリンなど、多数の名門室内楽アンサンブルで長年活躍している。幅広い経験と芸術的情熱により、バッハやヴィヴァルディのような作曲家からピアノ、ジョン・ウィリアムスなど、様々なジャンルとスタイルで演奏している。重厚な音色と一糸乱れぬ響きは圧巻である。

【ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団】

1882年に創設され、140年に及ぶ伝統を誇る世界最高のオーケストラ。フルトヴェングラー、カラヤン、アバド、ラルルら錚々たる指揮者が歴代首席指揮者を務め、完璧なアンサンブルと輝かしいサウンドで世界中の音楽ファンを魅了し続けている。



— 使用楽器 —



Antonio Stradivari 1718
"San Lorenzo Ex Viotti"

A.ストラディヴァリウス 1718
"サン・ロレンツォ Exヴィオッティ"

現存するストラディヴァリウスは約600挺と言われている中で、最もユニークな作品の一つである。

サイドには "GLORIA ET DIVITIE" という文字の痕跡があり、バスバーサイドには、"IN DOMOEIUS" というはっきりとした文字が残っている。

このフレーズは旧約聖書の詩篇第111章第3節からの引用で、元はラテン語で「Gloria et divitiae in domo eius et iustitia eius manet in saeculum saeculi」(栄光と富は神の家にあり、神の裁きは永遠である)とある。簡略化した抜粋が前述の一節(栄光と富は神の家にあり)であり、ルネッサンス期には繁栄と富を願う、この言葉を様々な形で絵画や彫刻に入れていた。

Antonio Stradivari 1718 "SAN LORENZO Ex Viotti" はそんな願いを込めてストラディヴァリウス本人が書いたものであり、その言葉の通り、他のストラディヴァリウスの作品にはない思いが込められていると考えられる。

文:日本ヴァイオリン

2024年9月28日(土) 10:00~チケット発売!

※0570で始まる電話番号は一部の携帯・PHSからはご利用になれません。

- ☐ ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休)
- ☐ チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/furusawa-berlinphil-o/> (Pコード:276-275)
- ☐ ローソンチケット <https://l-tike.com/furusawa-berlinphil/> (Lコード:53068)
- ☐ CNプレイガイド 0570-08-9999(オペレーター対応 10:00~18:00)
<https://www.cnplayguide.com/iwaofurusawa/>
- ☐ イープラス <https://eplus.jp/furusawa-berlinphil/>

ARSOA SkinUp Care



ARSOA